

## 「咲かせよう、北海道にジュニアオーケストラの花を」を合言葉に

ごさんこ青少年オーケストラ協会  
代表 助乗 慎一

去る8月9日に江別市民会館大ホールを会場に記念すべき「第1回日本少年少女オーケストラフェスティバル in 北海道」が開催されました。昨年の夏に誕生した「江別ジュニアオーケストラ」(指導・運営を担当協会が行っている)が北海道内外のジュニアオーケストラに呼びかけ、実現しました。江別ジュニアオーケストラの誕生に大きな役割を果たした、NPO法人日本少年少女オーケストラ協会(この春より改称、旧NPO法人群馬県青少年オーケ



ストラ協会の協力添えもあり、道内の関係者だけでなく香港、タイ、チエコからも参加者があり、年中の子どもから60代の大人まで総勢約130名がステージに立ちました。

奏者を初級・中級・上級の3つに分けて、それぞれの実力や良さを引き出すために、数ヶ月前から練習を積んできました。その中でも、直前に実施した3日間のミュージック・キャンプでは寝食を共にした子ども達は音色だけではなく、よい演奏会にするために心も合ってきました。子どもの可能性は無限ですね。

子ども達は、言葉がわからなくても、音楽の力で外国の方と交流し友好を温め、同世代の仲間と一緒に音楽を奏でる感動を味わいました。

北海道には、9つ(札幌HBC、小樽、室蘭、函館、江別、千歳、帯

広、釧路、根室のジュニアオーケストラやアンサンブルがあります。北海道は広いのでなかなか一同に会せませんが、今回の演奏会をきっかけにネットワークの構築を図り交流を続けていきたいと考えています。その第一歩をここ江別でスタート出来たことを大変嬉しく思っています。

様々な場面で少子化が叫ばれていますが、今後は今まで以上に地域社会で子ども達の成長を見守っていく責任があります。そして江別や北海道の未来を担う子ども達のために「音楽」の力が今必要とされています。オーケストラは一人では成立しません。仲間の存在が、時には辛い練習を乗り越え、喜びや楽しさも倍増させてくれます。

今回の演奏会の開催にあたり、ご尽力、ご支援いただいた関係者の皆様には心より感謝申し上げます。地域に音楽文化を根付かせるためには時間がかかりますが、子ども達と粘り強く頑張っていきたいと考えています。今後ともよろしく申し上げます。



## 大麻高校演劇部

北海道大麻高等学校

演劇部顧問 山崎 公博

大麻高校演劇部は、平成26年7月28日(土)茨城県ひたちなか市で行われた第38回全国高等学校総合文化祭演劇部門並びに第60回全国高等学校演劇発表大会において優秀賞を受賞し、同時に文化庁長官賞をいただきました。本校演劇部の全国大会への出場は6年ぶり2回目でしたが、前回は優良賞でしたので、上位入賞は悲願でもありました。

全国大会は各県の大会、さらには上位のブロック大会を勝ち



抜いた12校のみが参加できます。運動部と違うところは、前年度における各ブロックの優勝作品が次年度の全国大会の舞台上で上演されるというところです。ですから、本校の演目「教室裁判」の練習が始まったのは去年の8月でしたので、実に1年をかけて作り上げてきた作品になります。8月31日に行われた優秀校東京公演(全国大会の上位4校のみが参加)で、のべ6回の上演を重ねたことになりました。その度によりよいものにするべく、部員全員で台

本を検討し、セットに手を加え、演技面のブラッシュアップを繰り返してきました。その努力が今回の結果につながったと思います。

演劇は映画と違い、劇場に来ていただいた観客の方と感動を共有する一期会の芸術です。全国大会に向かう前に「えぼあホール」で行わせていただいた全国大会出場記念公演には、会場に溢れんばかりの方々に足を運んでいただき、応援いただきました。本番の全国大会では、そのときの感動を胸に自信をもって臨むことができました。この場を借りて、お礼申し上げます。

「教室裁判」の最後のステージは東京国立劇場でした。終演後、幕が降りた後の長く続いた拍手は、参加した生徒たちにとって生涯忘れることのできない宝物となったことでしょうか。これからも観る側も演ずる側も感動できるような舞台を作ることができるように努力していきたいと思



## 生涯学習フェスティバル

江別市生涯学習推進協議会では、会員が日頃の活動の成果を発表する場として、生涯学習フェスティバルを開催します。劇、踊り、展示発表に加え、軽食の販売やお楽しみ抽選会も行います。昨年は100名を超える方にご来場いただきました。一般の方の参加も大歓迎です!ぜひお気軽にご来場ください。

- ◇主催/江別市生涯学習推進協議会
- ◇日時/11月15日(土) 13:00~16:30
- ◇場所/江別市民会館小ホール
- ◇参加料/無料
- ◇申込方法/申込不要  
(直接会場へお越しください)

◇問い合わせ先  
江別市生涯学習推進協議会事務局  
(教育委員会生涯学習課生涯学習係)  
Tel: 011-381-1062 Fax: 011-382-3434  
E-mail: shogaigakushu@city.ebetsu.lg.jp

## 大人の遠足 野幌まち歩き

江別生涯学習インストラクターの会  
事務局 松山 和子

江別生涯学習インストラクターの会主催の「大人の遠足 野幌まち歩き」が9月6日、江別観光ボランティアの皆さんの協力により開催されました。前日までの雨模様もさわやかな青空となり、遠足にはぴったりの当日、野幌公民館正面玄関から始まり、情報図書館、末広公園、消防本部、野幌公会堂、錦山天満宮南参道、8丁目通り、防風林まで歩きました。情報図書館では、係の和田さんに情報図書館の歴史をお聞きしました。また、消防本部では、担当していただいた高橋さんから緊急時の自分の居場所をすぐ連絡できる方法や、24時間市民の安全を守るってくださっている指令セ



ンターを見学しました。普段知っているつもりのもっと詳しく知らないことが多くあり、遠足ということで歩きつつ学ぶことがたくさんありました。桑畑の名残の桑の木がまだ残っている野幌のまち歩きの解散は湯川公園駐車場でした。「むかし」をたずねた「大人の遠足の参加者は25名、地元からも厚別からも来て下さいました。が、どなたも「知らないことを知る楽しさ」を満喫されたようでした。遠足のおやつも楽しみの1つだったかもしれません。毎年開催のたびに、次も希望される方がいます。

江別の歴史を生活の目線からたどるのも良いのかも知れません。また次の機会にお待ちしていますので、ぜひご参加ください。



# 道民カレッジ連携講座 平成26年度生涯学習リレー講座

講座1「最新の事例から知る  
悪質商法の現状」  
講 師：江別消費者協会  
消費生活相談員  
中井 悦子 氏

記事担当：江別認知症の人の  
家族を支える会  
加藤 節子



生涯学習リレー講座  
よりよくクレーパーに生きる

最近悪質商法の手口が益々巧妙になり、消費生活相談に昨年度寄せられた江別市民の相談件数は六百三十件、金額一億五千五百万円、そのうち実質七千万円の被害とすることに驚きました。高齢者の被害が多いそうです。

◎訪問購入＝業者が自宅を訪問して、貴金属や衣類・布団・住宅のリフォーム等を巧みな話術で同情を装い、信用させ契約をさせる。

◎点検商法＝無料点検と言って安心させ、問題ありと言って浄水器・下水管その他の契約をさせる。

◎SF商法(催眠商法)＝人を集

め無料のプレゼント等で集団心理を利用し最後に高額の商品・健康商品・いろいろな器具等の契約をさせる。

◎利殖商法(訪問・電話・勧誘販売)＝必ず儲かると投資や出資・資格取得の教材・健康食品その他の契約をさせる。

◎マルチ商法＝簡単に儲かる、お小遣いになると、消費者金融での借金を勧めたり、嘘の職業や年収を書かせクレジットカード契約をさせる。

◎送り付け商法(ネガティブオプション)＝頼んでいない商品を送り付け、消費者は受け取ってしまつたので支払い義務があると勘違いして代金を支払つてしまつた事狙つた商法。

◎劇場型商法＝複数の業者が電話で株券の買い取りについて、金融庁へ会社の名を告げ、未公開株を購入させてお金を支払いさせ、更に騙されたので代金を取り返しなさいと、その代り別会社の株を買つよう勧め代金を騙し取る。

以上書き出しましたが、まだ沢山の悪徳商法が有ります。知らない会社からの勧誘、おれおれ詐欺の現金振込、現金手渡し等の被害に遭わない様に、日頃から十分に注意しましょう。一人で悩まず、もし不安に感じた時は早めに消費者相談窓口にご相談して下さい。

講座2「暮らしに役立つ  
知っとく情報」  
講 師：NPO法人  
北海道未来ネット  
代表理事  
横江 光良 氏

記事担当：えべつ手話の会  
鈴木 眞由美



生涯学習リレー講座「暮らしに役立つ知っとく情報」では、ファイナンシャルプランナーの横江光良さんが、税金や年金の制度で申し込みをすればお徳になること等について話され、また、寿命が延びている日本に「元気に、自立して」いくために「ものごと」の判断を、あなたまかせにせず、解らない事は尋ねる、自分で学ぶこととお話に「なるほど」と思いました。わかつたような気がしておりますが、「算数テスト」でどれだけ自分がしっかりと問題をみていないか思い知らされました。これからは、このような失敗のないように聞き、良く調べ、良く学ばなければと実感できた講演でした。

生涯学習リレー講座「暮らしに役立つ知っとく情報」では、ファイナンシャルプランナーの横江光良さんが、税金や年金の制度で申し込みをすればお徳になること等について話され、また、寿命が延びている日本に「元気に、自立して」いくために「ものごと」の判断を、あなたまかせにせず、解らない事は尋ねる、自分で学ぶこととお話に「なるほど」と思いました。わかつたような気がしておりますが、「算数テスト」でどれだけ自分がしっかりと問題をみていないか思い知らされました。これからは、このような失敗のないように聞き、良く調べ、良く学ばなければと実感できた講演でした。



生涯学習リレー講座  
よりよくクレーパーに生きる

今回は健康に関しての講義でした。

江別市では「えべつ市民健康プラン21」という基本理念がありまして、単なる長寿を目指すものではなく健康な長寿を目指す。誰もが健康で安心して暮らせる江別であることと地域で取り組もうと唱えているそうです。

最近話題の「ロコモティブシンドローム」と脂質異常症についてお話しいただきました。

この「ロコモティブシンドローム」をご存じでしょうか？ 私は初耳でしたが、お話を聞いて実は準備だったと知りました。

「ロコモティブシンドローム」＝運動器障害のこと、代表的起因症状としては「脊柱管狭窄症・変形性膝関節症・骨粗しょう症」があり、この症状の方は増加している。要介護の一因になっているそうです。

予防策としては、食事や生活習慣や暮らしやすい環境の整備を勧められました。加齢とともに衰える「バランス能力と筋力の低下」を鍛えるために、簡単な2つの体操を参加者皆さんと会場で行い、熱心な様子で和んだ雰囲気になりました。

になりました。

次に脂質異常症についてですが、目に見えないことで自覚症状もなく、安易になりがちですが、予防のためには減量が一番の近道で、やはり食事に気をつけることや有酸素運動をすること、禁煙すること等が大切です。

日々の暮らし方が影響を受けやすいところであるという事を思い知らされました。そして、体の状態を知るための一歩としての検診の重要性を話され、結果は仕舞い込まないで活用することを勧められました。

健康な長寿を目指すためには、自分で自分の体をいたわり元氣付ける事も大切ですが、体の状態を知り健康づくりの研修会などの機会を利用して行うことも肝心だと思いました。

市と市内四大学の連携協力により、四大学がそれぞれ専門の立場から、身近な問題について講義する「ふるさと江別塾」を開講します。

今年も興味深い講座が揃っています。ぜひご来場ください。

◇連携大学/札幌学院大学、北翔大学、北海道情報大学、酪農学園大学

◇定員/各回講座100名(定員になり次第締め切らせて頂きます)

◇受講料/無料

◇申込方法/各回講座5日前までに、受講者氏名住所・電話番号を記入の上、はがき・ファクス・Eメールでお申込みください。※電話申込可※電話の受付時間(平日)9時から17時まで。

## 江別まち検定 ～第5回初級編・第4回上級編を実施します～

実施日：平成26年11月30日(日)  
場 所：野幌公民館ホール  
検 定 料：(各)1,000円  
申込締切：11月21日(金)  
初級編の試験時間：10時30分～11時30分  
上級編の試験時間：13時～14時  
※上級編は前年度までの初級検定合格者が当日初級編を受験される方が受験出来ます。  
※出題範囲：地理自然、歴史、産業、生活文化、まちあるき(上級)  
※合格基準：50問中35問以上の正解  
※攻略講座があります。



- 問1.江別市が隣接している市はどこでしょう？  
1. 岩見沢市 2. 石狩市 3. 三笠市 4. 恵庭市
- 問2.北越殖民社の2代目社長、関矢孫左衛門。ゆかりのある公園はどこでしょう？  
1. ななかまど公園 2. 千古園 3. 飛鳥山公園 4. 湯川公園
- 問3.江別市は大学が多いまちとして知られていますが、4年制大学の数はいくつあるでしょう？  
1. 4 2. 6 3. 1 4. 8
- 正答 問1 1 問2 2 問3 1 ※これらの過去問は、全て初級で出題されたものです。

【申込・問合せ】江別市民活動センター・あい  
電話：011-374-1460 FAX：011-374-1461  
H P：http://center-i.jp/kentei/

◇申込・詳細/江別市教育委員会生涯学習課  
〒067-0074 江別市高砂町24-6  
電話：011-381-1062  
ファクス：011-382-3434  
E-mail：shogaigakushu@city.ebetsu.lg.jp  
詳細は市HPまで  
URL：http://www.city.ebetsu.hokkaido.jp/

【申込・問合せ】江別市民活動センター・あい  
電話：011-374-1460 FAX：011-374-1461  
H P：http://center-i.jp/kentei/

## これからのイベント

◆MOA美術文化サークル  
MOA江別児童作品展  
日時/10月12日(日)9:30～16:00  
10月13日(月)9:30～15:00  
場所/セラミックアートセンター

◆おはなしなあに  
ちびっことしよまつり  
ボードビル、大きな絵本、人形劇などで、絵本やおはなしの世界をたのしみます。  
日時/10月17日(金)10:30～11:30  
場所/大麻公民館

X'masおたのしみ会  
クリスマスにちなんだボードビル、絵本、おはなしばねなど、小さなプレゼントをサンタさんからもらえます。  
日時/12月19日(金)10:30～11:30  
場所/大麻公民館

◆NPO法人江別市文化協会  
第2回 ベーネアンサンブルコンサート  
創立6周年、コンサート(賛助出演:江別混声合唱団)  
日時/10月17日(金)18:30～  
場所/えばあホール

◆江別演劇鑑賞会  
「舞台化された映画を観る」上映会  
舞台と映画の違いを見比べながら、作品を楽しみます。  
会員以外の市民にも観ていただきたいです。  
入場無料。  
第1弾  
日時/10月28日(火)  
①「八月の鯨」  
1回目 13:00～  
2回目 18:30～  
②「12人の優しい日本人」  
15:00～  
場所/野幌公民館 視聴覚室

第2弾  
「オカンの嫁入り」13:00～  
日時/11月26日(水)  
場所/野幌公民館 視聴覚室

◆えべつ手話の会  
卓球大会  
日時/11月6日(木)  
場所/社会福祉センター

◆江別生涯学習インストラクターの会  
男子厨房に入ろう!江別の食材でイタリアンに挑戦!  
ピザ、ミネストローネ、イタリアンなメニューを作れるようになって、家族を楽しませてあげてください。  
日時/11月8日(土)9:30～13:00  
定員/25名  
場所/野幌公民館調理室  
参加費/1,000円

◆子ども文化ネットワーク・江別  
こねっとおはなし会  
日時/10月18日(土)10:30～11:30  
11月15日(土)10:30～11:30  
場所/旧町村農場

◆北陽美術協会  
チャリティ小品展  
会員の作品を販売し売上の一部を社会福祉協議会へ寄付  
日時/12月3日(水)～12月7日(日)10:00～17:00 ※今後日時の変更有  
場所/野幌公民館 ギャラリー

What? アメリカの手話&日本の手話

BLACK 黒色

《編集後記》  
「らら」がリニューアルして2回目の発行になります。新しい紙面は如何でしょうか? これからも生涯学習に関わる情報を見やすい紙面でごんごん掲載していきます。皆様からの情報提供をお待ちしています。  
澤口 智視